

NOA Concert Vol.4

第九

光と絆…今こそ歡喜の歌を！

システムYAMATO
創立35周年記念

2013年
10/16 [水]
19:00開演 [18:30開場]

文京シビックホール 大ホール

*東京メトロ丸の内線・南北線
後楽園駅 5番出口直結
*都営地下鉄三田線・大江戸線
春日駅 シビックセンター連絡口直結



ピアノ 安藤赴美子



アルト 押見朋子



テノール 志田雄啓



バス 松平 敬



トランペット 佐藤友紀



指揮 中島良史

Program

ハイドン：トランペット協奏曲変ホ長調

ベートーヴェン：交響曲第9番ニ短調「合唱付き」Op.125

Orchestra

NOA 記念オーケストラ

Chorus

NOA「第九」合唱団 [混声合唱団うたの森 / 合唱団 GPC 団友 / 合唱団 他
ユマニテ OBG/YP 友の会 他]

■チケット販売開始：4/10 (水)

【全席指定】一般席 5,000 円

学生料金 1,500 円
(イープラスのみ取り扱い)

*NOAは「日本語オフィスオートメーション」の
略で、システムYAMATOの登録商標です。
*6歳以上のお子様よりご入場いただけます。
*都合により出演者、曲目等が変更になる
場合があります。

■チケットご予約・お問い合わせ

*イープラス <http://eplus.jp>

*ヤング・ブラハ企画

TEL/FAX 042-338-7077

ynakajima@youngpraha.jp

*黒澤聖子 TEL 090-7239-7548

seiko.k0328@docomo.ne.jp

■コンサートお問い合わせ

株式会社システム YAMATO (赤沼)

TEL: 03-3260-3373 FAX: 03-3260-6200

concert@system-yamato.co.jp

<http://www.system-yamato.co.jp>

主催：株式会社システム YAMATO

協賛：株式会社ブックエスエス

株式会社アールツー

協力：ヤング・ブラハ企画

弊社主催のNOAコンサートも第4回を迎えます。今期会社創立35周年を記念いたしまして、ベートーヴェンの大曲「交響曲第九番合唱付」をお聴きいただくことにいたしました。至高の名曲を秋の星空へ響かせたいと存じます。ご来場の皆様にとって至福のひとつとなりますよう、コンサートの成功に向けて努力いたす所存でございます。従来コンサート同様、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社システム YAMATO 代表取締役社長 大和恒夫

ソプラノ 安藤赴美子

Fumiko ANDO

国立音楽大学声楽学科卒業、同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所第3期生修了。文化庁在外研修で渡伊。帰国後東京二期会公演「ラ・ボエーム」、小澤征爾指揮「スペードの女王」に出演。2009年、宮本亜門演出「椿姫」ヴィオレッタに抜擢され、高い音楽性と麗しい舞台姿で絶賛を博す。佐渡裕プロデュースオペラ「カルメン」ミカエラ、2012年びわ湖ホール・神奈川県民ホール「タンホイザー」エリーザベト役で絶賛され新境地を開いた。2009年、2011年NHK交響楽団「第九」のソリストを務め、本年も「椿姫」「蝶々夫人」のタイトルロールでの活躍が目され、次世代を担うソプラノとして大きな期待が寄せられている。

トランペット 佐藤友紀

Tomonori SATO

東京藝術大学卒業。アカンサス音楽賞受賞。第16回日本管打楽器コンクール第1位。第69回、第72回日本音楽コンクール第2位。第2回リエクサ国際トランペットコンクール入選。第6回フィリップ・ジョーンズ国際コンクールトランペット部門第3位。小澤征爾音楽塾やPMFに参加。2001年～03年、東京藝術大学講師を経て、2003年～06年ドイツ国立ハンブルク音楽大学に留学。これまでに岡田治久、杉本肇夫、福田善亮、E.コード、故P.ティボー、M.ヘフスの各氏に師事。現在東京交響楽団首席奏者、シエナ・ウィンド・オーケストラ客員契約団員。東京藝術大学、洗足学園音楽大学非常勤講師。

メゾソプラノ 押見朋子

Tomoko OSHIMI

国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラスタジオにて優秀賞受賞。「魔笛」「セビリアの理髪師」「アイダ」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「カーチャ・カバノヴァー」「パルシファル」「さまよえるオランダ人」など数多くのオペラ公演に出演し、豊かな声と観客を魅了する演技力で好評を博す。NHK交響楽団はじめ各オーケストラと共演し、世界的名指揮者から絶賛される。また宗教音楽への深い造詣で「マタイ受難曲」「口短調ミサ」など緻密な音楽と豊かな表現力に高い評価を得ている。二期会会員。国立音楽大学講師。

プロデュース・指揮 中島良史

Yoshifumi NAKAJIMA

作曲・編曲、指揮、各種音楽イベントのプロデュースなど音楽のジャンルを超えて多彩な活動を展開。国際音楽祭ヤング・ブラハを1992年に設立、2012年まで21年間日本代表（現名誉代表）としてその発展を支え、世界35カ国の若い演奏家たちの活躍の場を提供してきた。その功績に対し2012年チェコ政府より「チェコ芸術の友」賞を受賞。「第九」では数々のユニークな活動を手がけ、「第九」日本初演（1918年）の地、板東取容所跡地で行われた、「日本初演再現演奏会」（1998年）では、「第九」の深い思想にふさわしい、ヒューマニズム溢れるエピソードを伝え、その後も再演に努めている。国立音楽大学作曲科卒。

テノール 志田雄啓

Takehiro SHIDA

東京藝術大学卒業。同大学院オペラ科修士、博士課程を修了し博士号（音楽）取得。第74回日本音楽コンクール声楽部門第1位。松下賞受賞。テノールの受賞は26年ぶりの快挙。平成20年五島記念文化賞オペラ新人賞受賞、ニューヨークで研鑽を積む。留学中アッカディアオペラコンクールに入選。カーネギーホールデビュー。N響、東フィル、読響、名古屋フィル、小澤征爾音楽塾オーケストラ他と共演。井上道義、大野和士、小林研一郎など多くの指揮者と主要オーケストラで共演。「黒船」で新国立劇場デビュー。聖徳大学講師。

NOA(ノア)記念オーケストラ 2013

本公演のために、N響、読響、東響、新日フィル、東京フィル、都響など各オーケストラの首席奏者と選りすぐりのメンバー、国内外でソリストとして活躍する演奏家たちと新進気鋭の演奏家たちが参集したユニークかつハイクオリティなオーケストラである。コンサートマスターは現在広響、名フィル、大フィルのコンサートマスターを兼務する田野倉雅秋氏が務める。

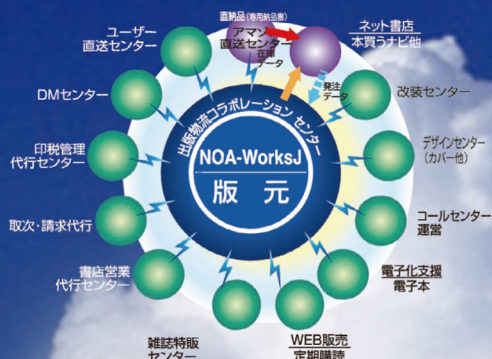
- コンサートマスター： 田野倉雅秋 *弦楽器は50音順 ○は首席
- | | |
|-------------------|--------------------------|
| ヴァイオリン： 荒井友美 石亀協子 | コントラバス： 石川浩之 加藤雄太 ○高山健児 |
| 上里はな子 植村菜穂 小田 透 | 照井岳也 寺田和正 那須野直裕 |
| 加藤えりな 金田幸男 | * * * |
| 岸本萌乃加 城代さや香 久保木隆文 | フルート： 吉岡次郎 白石法久 |
| 黒田 玲 小林玉記 佐々木絵理子 | ピッコロ： 丸田悠太 |
| 清水亜貴子 鈴木まどか 田村博文 | オーボエ： 最上峰行 佐藤太一 |
| 富沢由美 中島 麻 永澤菜若 | クラリネット： エマニュエル・ヌヴェー 郡 尚恵 |
| 西川茉莉奈 肥田与幸 宮内 晃 | ファゴット： 村瀬 徹 坂井由佳 |
| 森田昌弘 ○山田慶一 | コントラファゴット： 廣畑敦子 |
| ヴィオラ： 青木 紀子 ○小島茂隆 | ホルン： 高橋臣宣 矢野健太 伴野涼介 |
| 梯 孝則 斉藤麻衣 佐々木真史 | 木村俊介 藤田麻理絵 |
| 民谷可奈子 中島久美 長倉 寛 | トランペット： 佐藤友紀 川田修一 熊代祐子 |
| 吉田 篤 渡辺千春 | トロンボーン： 箱山芳樹 齋藤千織 星野舞子 |
| チェロ： 小川和久 小野木遼 | ティンパニ： 百瀬和紀 |
| 唐沢安岐奈 島津由美 寺田達郎 | パーカッション： 塚越慎子 目黒一則 山本晶子 |
| 西方正輝 ○西山健一 茂木新緑 | |
- *メンバーは変更されることがあります。

バリトン 松平 敬

Takeshi Matsudaira

東京藝術大学、同大学院に学ぶ。2010年には、全曲、一人の声の多重録音のみによるCD「MONO=POL」を発売、平成22年度文化庁芸術祭レコード部門において優秀賞を受賞。さらに2012年、タリスの40声のモテット「Spem in alium」を一人の声で多重録音した音源をふくむ2ndアルバム「うたかた」を発表する。同年8月、サントリ芸術財団サマーフェスティバルでのクセナキス「オレステイア」に出演、その壮絶な歌唱が新聞各紙などで絶賛された。愛媛県生。

クラウド出版システム NOA-Works J が、導入したその日から御社の業態を一変させます。



電子本/世界販売 NOA-Worldshop

<http://nws.rr2.co.jp>

ダウンロードでカード決済

対応機器：PC, iPhone, iPad, android, ブラウザ搭載の全機器
再生には特別なソフトのインストールを必要としません。



株式会社システム YAMATO

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 2-13 末よしビル 4F-B
<http://www.system-yamato.co.jp> TEL.03-5227-3727